

第26回「インターナショナル・サマー・サイエンススクール・ハイデルベルク2023」の概要

ハイデルベルク市は毎夏、将来の科学者の育成や国際交流を目的として、「インターナショナル・サマー・サイエンススクール・ハイデルベルク」と称し、著名な科学研究機関での学習や研究の機会を学生に提供している。

7月から8月にかけて、ハイデルベルク市の友好姉妹都市の学生を対象に、生物学や生化学、分子生物学、物理学等の分野において、ヨーロッパでも最高水準の研究者たちのもとで実習を行う機会が与えられる。

当事業は今年26回目を迎え、本市は第4回（平成11年度）から将来の科学者の育成及び国際交流を目的として、熊本市内の大学等へ募集をかけ、学校推薦の学生の中から、参加者を選抜し、派遣している。

1 令和5年度の実施期間 令和5年(2023年)7月23日(日)から8月19日(土)まで

2 参加資格及び選抜方法

(1) ハイデルベルク市の定める参加資格

ア 16歳以上であること。(熊本からは18歳以上の大学の学部学生等を派遣)

イ 自然科学分野にて優れた成績をおさめていること。

ウ 優れた英語の能力を有すること。

エ ハイデルベルク市の友好姉妹都市の者（最大2名まで）であること。

(2) 選抜方法

①熊本市により、各大学等から推薦を受けた学生に対して、日本語及び英語での面接や小論文による選抜試験を実施。(令和5年3月10日(金)午後)に選考試験実施予定)

②ハイデルベルク市により、各都市から推薦を受けた学生に対して電話面接を行い、英語能力や意欲について審査をする。(令和5年5月中旬実施予定)

3 活動内容

事業の概要説明を受けた後、参加者はそれぞれの専門に応じて、研究機関での実習に取り組み、担当教官から指導を受けることになっている。実習以外に、大きな研究施設への訪問や、見識を深めるためにハイデルベルク市内や周辺地域の視察も予定されている。

4 経費と宿泊先

国際青少年交流と国際友好という趣旨に基づき、ハイデルベルク市が財政的支援を行うが、各参加者は300ユーロの参加費(宿泊費、朝食費、夕食費、視察研修雑費を含む)と渡航のための往復旅費を自己負担する。

本市から参加する学生には、上記の参加費と渡航費との合計額の3分の1を補助する。宿泊先はハイデルベルク市が手配する。

なお、各自、海外旅行保険に加入し、保険料は自己負担とする。

5 これまでの参加者 46名